

“ やっちゃん ” SASAZUKA

日本を代表するロックミュージシャン「矢沢永吉」。彼のこれまでの生き方と大手自動車メーカーが企業としての挑戦の姿勢という意志が一致したことで生まれた「“ やっちゃん ” NISSAN」というCMが印象に残っています。矢沢永吉さんの「やりたいことやっちゃん人生のほうが、間違いなく面白い」という、この哲学には圧倒的な説得力があります。

2種類の間がある。

やりたいことやっちゃん人とやらない人。

やりたいことやってきたこの人生。 おかげで痛い目にあってきた。

散々恥をかいてきた。 誰かの言うことを素直に聞いてりゃ、

今よりずっと楽だったかもしれない。

でね、これだけは言える。

やりたいことやっちゃん人生のほうが、間違いなく面白い。

俺はこれからやっちゃんよ あんたはどうする？

現在、日本の学校教育は未来社会を見据え「教育改革」、つまり「学びのイノベーション」が求められています。「イノベーション」を引き起こすには、「実行力」「突破力」が重要であると言われています。これまでやってきた教育活動を踏まえ、「新しい学び」を試行錯誤して構築していく必要があるといわれている中で「新たな課題」が数多く出現することが予想されます。全教職員で「子供たちのためになることは躊躇せずに実行する。」といった「実行力」。そして全教職員の「突破力」で粘り強く「新しい課題」を乗り越え、笹塚中学校をよりよい「学校」にしていきたいと思えます。そこで

『“ やっちゃん ” SASAZUKA』

平成31年度のキャッチフレーズとしたいと思います。

「確かな未来へ To the Solid Future」

子供たちの「夢」を実現させるために笹塚中学校は「やっちゃんいます」のでよろしく願います。

よりよい学校を目指して

やりたいことやっちゃん学校のほうが

間違いなく面白い。

笹塚中学校はこれから “やっちゃんよ”

“やっちゃん ” SASAZUKA

昨日、全校朝会で子ども達に「Fail early, Fail often, Fail better and Keep Moving Forward！早くたくさん上手に、失敗しよう。そして、前向きに行動すること！」という話をしました。内容は・・・失敗なくして成長はありえない！失敗を認め、反省して、何事に、みんな協力して最後まで精一杯取り組んで「前に」進んでいってほしい。という話です。